

ORT551 リードスイッチ

小型トランスファ (2つの回路の切換を必要とする場合)

- ORT551は、2接点型でしかも超小型のトランスファ用に設計されたリードスイッチです。又、接点部分は、接触信頼性を維持するために、不活性ガスと共に、ガラス管内に密封されています。



ORT551

小型トランスファ (2つの回路の切換を必要とする場合)

用途

- 車載電装機器用
- 通信機器用
- 制御機器用
- 測定機器用
- 民生機器用

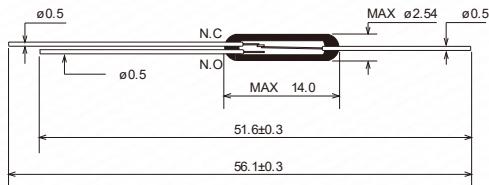
特長

- 接点が不活性ガスと共にガラス管内に密封されており、外部雰囲気の影響を受けない。
- 動作応答速度が速い。
- 同軸上に動作系と電気回路が構成されており、高周波伝送応用製品に適している。
- 小型で軽量である。
- 接点は優れた耐食性、耐摩耗性をもっており、長寿命で安定な開閉動作が得られる。
- 永久磁石と組合わせることで、経済的で容易に近接スイッチができる。

電気的特性

項目	定格	単位
感動値 (PI)	10~30	AT
開放値 (DO) (min.)	4	AT
接触抵抗値 (CR) (max.)	100	mOhm
接点間耐電圧(min.)	200 (PI \geq 20), 150 (10 \leq PI < 20)	VDC
絶縁抵抗(min.)	10^9	Ohm
接点間静電容量(max.)	1.5	pF
接点容量	3	VA
最大開閉電圧(max.)	30DC/30AC	V
最大開閉電流(max.)	0.2	A
最大通電電流(max.)	0.5	A

構造



動作特性

項目	定格	単位
動作時間(max.)	1.0	ms
バウンス時間(max.)	NO 1.0, NC 1.5	ms
復旧時間(max.)	0.5	ms
共振周波数	6000 ± 4000	Hz
最大駆動周波数(max.)	200	Hz

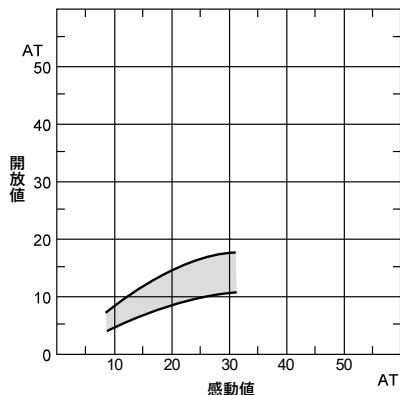
Datasheet

standexelectronics.com

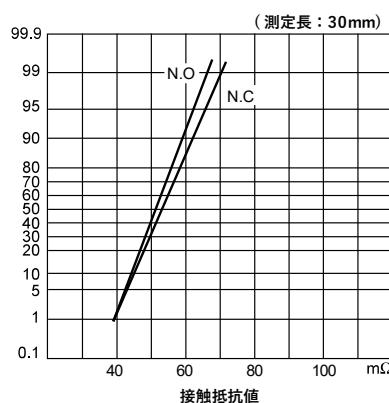
ORT551 リードスイッチ

電気的特性

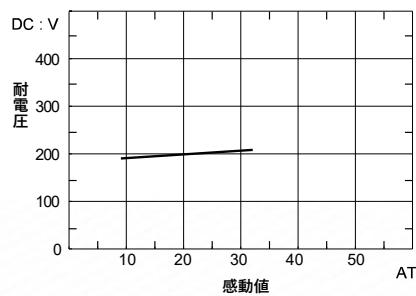
感動値VS開放値



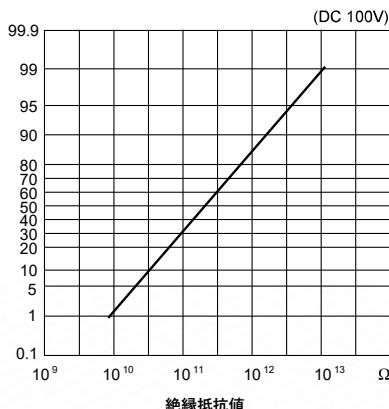
接触抵抗値



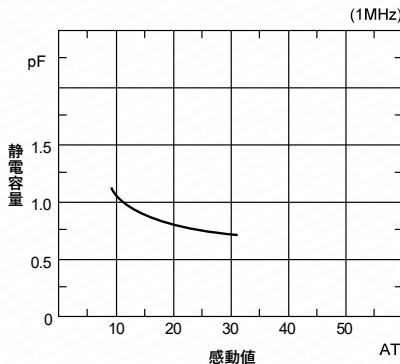
接点間耐圧



絶縁抵抗値



接点間静電容量



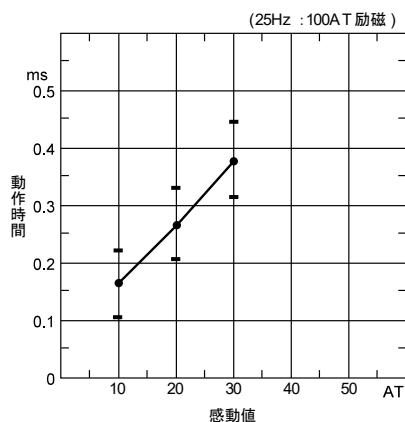
Datasheet

standexelectronics.com

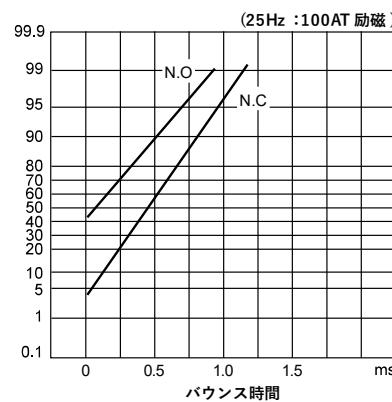
ORT551 リードスイッチ

動作特性

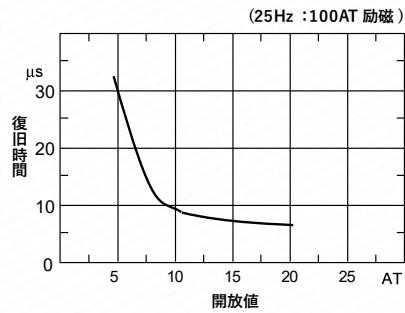
動作時間



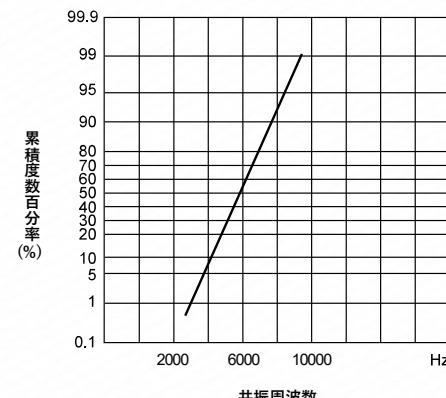
バウンス時間



復旧時間

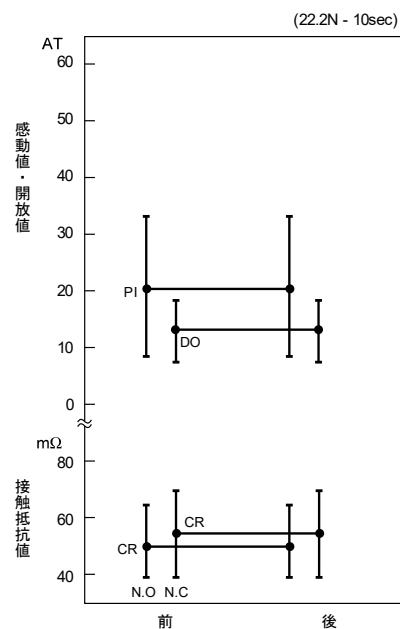
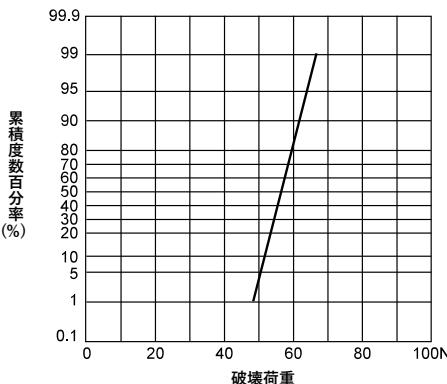


共振周波数



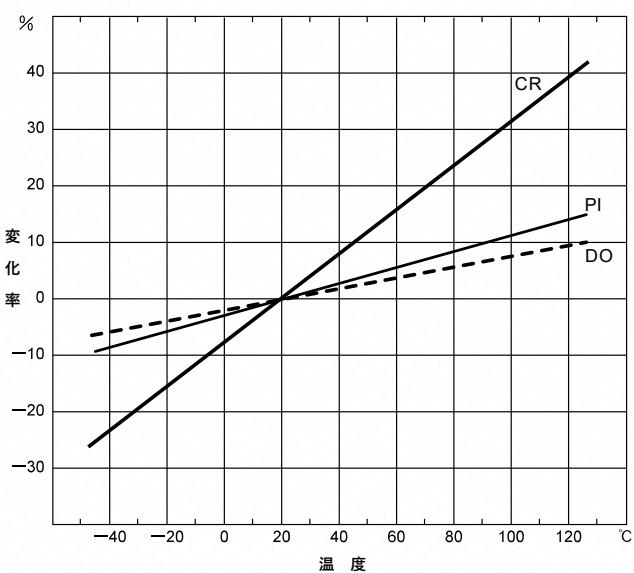
ORT551 リードスイッチ

機械的特性

端子引張静荷重特性

端子引張強度


環境特性

項目	定格	単位
使用温度範囲	-40 ~ +125	°C
耐衝撃 (11ms)	294(30G)	m/s ²
耐振動 (10~2000Hz)	196(20G)	m/s ²
端子引張強度	22.2(2.27kgf)	N

温度特性


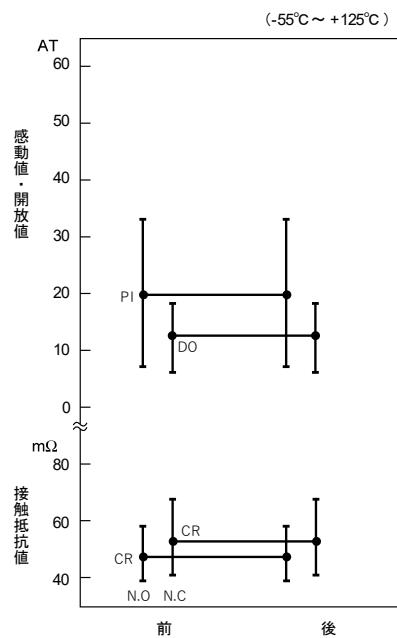
Datasheet

standexelectronics.com

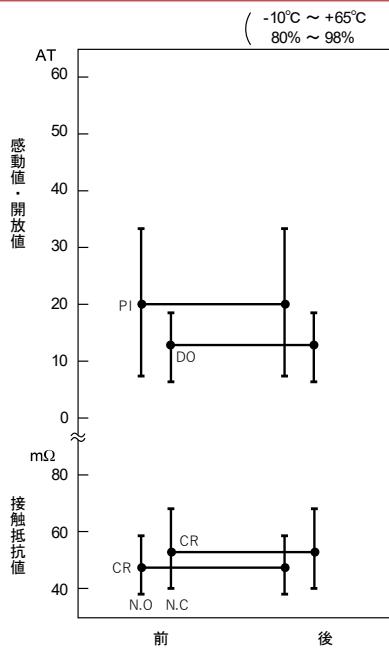
ORT551 リードスイッチ

環境特性

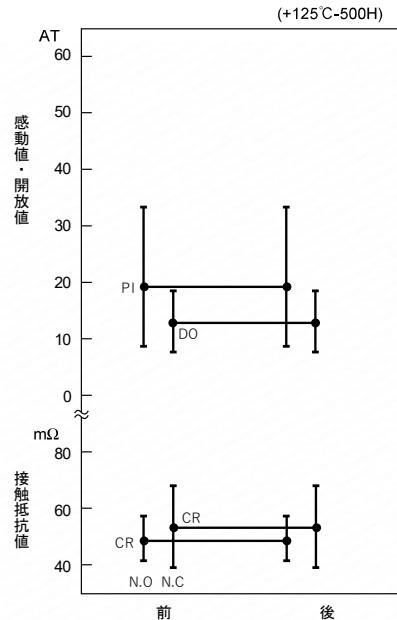
温度サイクル



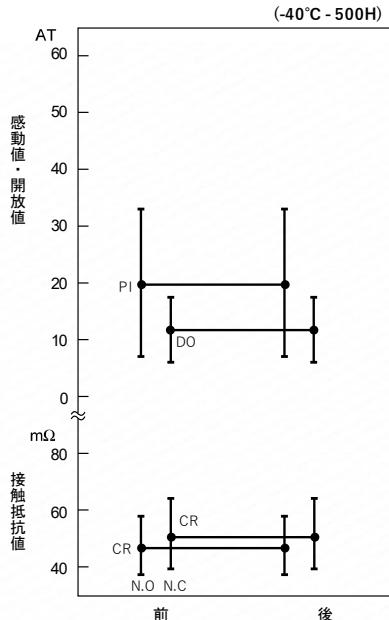
温湿度サイクル



高温放置



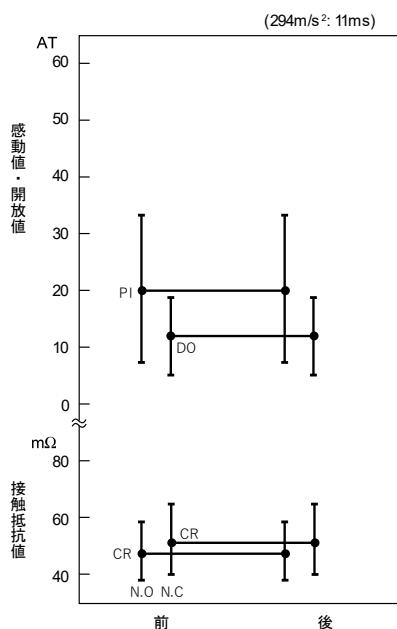
低温放置



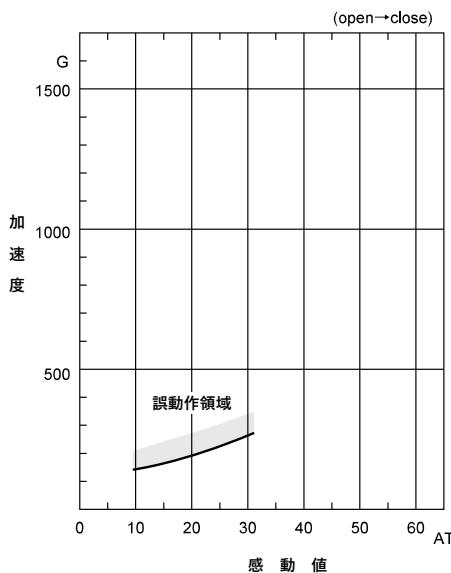
ORT551 リードスイッチ

環境特性

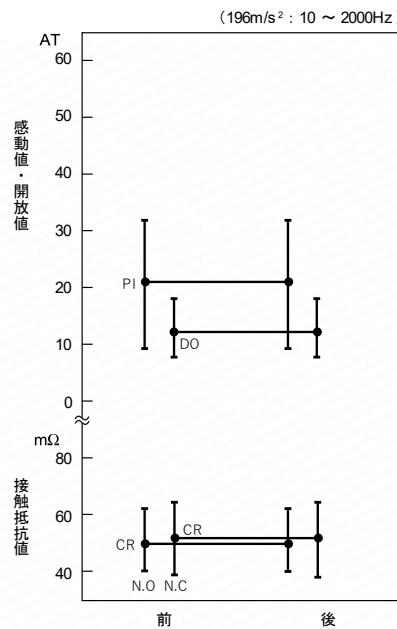
衝撃試験（特性値の変化）



衝撃試験（誤動作）



振動試験



注意: 本データシートの全ての技術仕様は、標準の製品仕様です。技術的進歩に伴う仕様変更の権利を保有しています。

一般的な情報のみです。詳細については、要求に応じて提供する製品データシートを参照してください。本データシートには、技術的な誤りや誤植が含まれている可能性があります。

本仕様は製品改良のため、予告なく変更する場合がありますので、最新の仕様および製品については最寄りの営業所にお問い合わせください。